



○本誌の編輯其他に就き會員の御希望を御知らせ下さる様前號で御願ひして置きました所豫想外に多數の方から御知らせを得まして有難う御座いました。出来るだけ御期待に副ふやう編輯委員一同今後益々努力致しますが會員諸兄も本誌が編輯委員のみの機關誌に終らない様、より以上御協力下さる事を御願ひ致します。

○誤植に就ての御注意が相當多數ありましたが、實は編輯委員としても此點を最も苦慮して毎號係員を督勵し其減少に大慮になつて居りますもの、何様原稿を整理して出版する迄の時日が短いと印刷所が斯うした種類の印刷の専門家でない爲仲々當方の思ふやうに參らない譯です。然し随分入釜ましく言ふて居りますからあと二三號發行する内には關係者一同仕事に馴れて多少共御期待に副ふ程度になると思ひますから此點特に會員諸兄の御諒察を御願ひして置ます。

○「活字が汚い」「圖表が不明瞭だ」と言ふ御小言も相當ありましたが現在新京市中一般の印刷界は印刷技術に於て進歩して居ないと各方面の印刷物編輯等の實情にてこれ亦已むを得ない次第です。大連又は奉天の印刷所を利用したらとの意見も當初ありましたが校正其他の點に多大の不便が伴ふので餘り簡單に此問題を取扱ふ譯にいかない事情にあります。印刷所とも協議の上其の内に何か名案を考へ出したいと思つて居りますから暫らく御辛抱願ひます。圖表を明瞭にすることは極力注意しま

す。

○編輯内容に就ては「先づ結構」と言ふ人が大多數でしたが、中に傾聴すべきものとして「何か知らほつ貰いで讀む技術漫談の記事を3分の1ほしい」「肩の疑りいやわらかいものを混じて貰い度い」「技術専門雜誌ら他にいくらかもあるから餘りそんな眞似をする必要はない」等と言ふのと「現地報告の類を眞先に載せよ」「有な現地報告がほしい」「計算は別の書物を見ればよい」と云ふのがありました。この二つの問題は編輯會讀で屢々論議され方向として一應御希望のやうに進めることにして居りますが本誌の使命が未だ徹底しない精かそな意味の原稿が今日迄一つも出て來ないので残念乍ら狀のやうになつて居る次第です。此點特に會員諸兄の極的御協力を御願ひしてそうした方向に進んで行きたと考へて居ります。

○現地報告は下手すると機密にひつかゝる懸念があるので仲々興味深い材料を豊富に持ち合せながら發表をし控へて居られる方が相當あるやうですが局部的なものならば餘り當局も入釜しくない様であり編輯委員の方も餘り其點に注意して居りますから御懸念なく良いものはどしどし出していただき度いと思ひます。

○近い中に何か特輯號を出したいと考へて居ります御希望がありましたら御知らせ願ひます。

(黒田)